

普通徴収から特別徴収への切替申請書

															整理番号					
(あて先) 伊丹市長宛 年 月 日 提出				給与(特別徴収義務者)と支払者	所在地(住所)		〒										特別徴収義務者指定番号			
					フリガナ															
					名称(氏名)		担当者		係名											
					個人番号又は法人番号(右詰めでご記入ください)				氏名				電話番号							
給与所得者	フリガナ						新姓			現住所										
	氏名																			
	生年月日		元号	1. 明治 2. 大正 ← 3. 昭和 4. 平成		年		月		日		1月1日現在の住所		※現住所と同じ場合は同上と記入してください。						
	個人番号										受給者番号									
☐ 期分までは本人が普通徴収で納付します。															☐ 新年度からの特別徴収を希望					
※普通徴収の全額(1期分から)特別徴収へ切替を希望する場合は0と記入してください。															↑ 現年度は全額本人が普通徴収で納付し、新年度からの特別徴収としたい場合にチェックを記入してください。					

◎申請時に既に納期限を過ぎている普通徴収分、過年度の普通徴収分は特別徴収への切替ができません。

その普通徴収分は納付書で納付いただきますよう、ご本人にお伝えください。

◎二重納付防止のため、伊丹市からご本人宛に送付した普通徴収の未使用の納付書を同封してください。

[注意事項]

- 特別徴収の開始月は、本書到着の翌月以降の月を伊丹市が指定します。(原則、毎月10日までに届いたものは届いた月の翌月、11日以降に届いたものは届いた月の翌々月が特別徴収開始月となります。)
※年度最初の6月分からの特別徴収への切替については4月10日までに届いたものを反映します。(4月11日以降6月10日までに届いたものは7月分から開始となります。)
- 月割額は、「特別徴収税額の決定・変更通知書」にてご確認ください。伊丹市から月割額の電話連絡は行いません。
- 本書の受付時点で他の事業所が特別徴収先である場合は、他の事業所からの異動届出書を受理後に切替します。
- 給与所得者が所得を未申告の場合は、所得の申告をされた後に切替します。

市処理欄	
納付書添付 (1・2・3・4・随)	
口座振替(有・無)	
入力	審査